

子育て期女性の 就労と家事の相互健康影響： 健康・幸福感の3年後変化

永谷 照男 (Teruo NAGAYA)
名古屋市立大学
大学院医学研究科 公衆衛生学

第76回日本公衆衛生学会 (2017.11.1, 鹿児島)

目的

最終目的: 子育て期女性を対象に、**就労と家事**の負担が与える相互健康影響の評価。

今回は、baselineと3年後の二回の問診から**配偶者**や**子の有無**と自覚的な**健康・幸福感**との関連を示す。

対象者

同意を得た 健診受診女性 **5,737名** のうち、

1. baseline での年齢が 21~54歳
2. 今回の使用データに欠損のない

1,522名、平均年齢(sd) = 39.6(6.0) 歳

今回の資料は、baseline とその 3年後の問診票(両期で同一)による

baseline: 面接での聴き取り調査

3年後: 郵送での自記調査

baseline と 3年後の **配偶者の有無** と **子の数・年齢** から対象者を次の **6群** に分類

A: 継続して 単身+子なし	n = 429
B: 単身+子なし ⇒ 既婚+子なし/あり	78
C: 継続して 既婚+子なし	216
D: 継続して 既婚+子あり	646
E: 既婚+子なし/あり ⇒ 既婚+出産あり	100
F: 継続して 単身+子あり	53

健康・幸福感

同様に baseline と 3年後の問診票で、

健康感 は、

「1: とても良い、2: 良い、**3: あまり良くない、**
4: 良くない」から **3, 4** の選択者を「**不健康**」、

幸福感 は、

「1: ほぼいつも、2: ときどき、**3: まれに、**
4: まったくない」から **3, 4** の選択者を「**不幸**」

とした。

全対象者の結果として、

1,522名のうち

baseline	3年後
「不健康」は 255名 (16.8%) ⇒ 434名 (28.5%)	
「不幸」は 159名 (10.4%) ⇒ 286名 (18.8%)	

と双方とも増加した ($p < .001$ by McNemar test).

この増加は調査方法の相違による影響が大きいと考える。

前記の A~F の群別では



A: 継続して 単身+子なし	n = 429
B: 単身+子なし ⇒ 既婚+子なし/あり	78
C: 継続して 既婚+子なし	216
D: 継続して 既婚+子あり	646
E: 既婚+子なし/あり ⇒ 既婚+出産あり	100
F: 継続して 単身+子あり	53

	「不健康」%		「不幸」%	
	baseline	3年後	baseline	3年後
A:	14.9	30.1 * ↑	16.1	29.8 * ↑
B:	15.4	26.9 * ↑	7.7	9.0
C:	16.7	30.6 * ↑	11.1	18.5 * ↑
D:	17.2	26.8 * ↑	7.1	14.6 * ↑
E:	16.0	25.0	5.0	7.0
F:	30.2	37.7	17.0	18.9

「不健康」

F (単身+子あり, single mothers) は少人数だが、baseline, 3年後とも最頻、3年後の増加も小さい。

他の **5群** は、ほぼ一様に3年後に2倍近く増加。

「不幸」

baseline は F が最頻、3年後の増加も小さい。

3年後は A (単身+子なし) がもっとも増え、最頻。婚姻や出産があった B, E は少人数だが、baseline で少なく、さらに3年後の増加も小さい。

全対象者では、「不健康」、「不幸」とも baseline から3年後に増加しているため、結果の評価が容易ではないが、

新たな婚姻や出産は、健康感に影響しないが、幸福感に一定の好影響を与える。しかし、長期的影響は評価できない。

single mothers は健康・幸福感が低く、持続する。

対象者を7年間追跡しており、子育て期女性の**就労**や**家事**が生活習慣や健康指標に与える中期的影響を示してゆく。

この研究は、

名古屋市立大学 大学院医学研究科 医学系研究倫理審査委員会の承認を得ている (No. 359-4)。

COI: none

三菱財団、日本健康増進財団、ヘルス・サイエンス・センター、愛知健康増進財団の**助成金**と**文科省・科学研究費** (23590805, 26460750) を用い、

国際セントラルクリニック (名古屋市中村区、理事長: 内藤靖夫、事務長: 近藤康明) の協力で実施している。

* 研究経過を下記 HP に順次開示している。

<http://www.med.nagoya-cu.ac.jp/kouei.dir/moku%20sinkou.html>